

小学校集団宿泊学習における自然の家の利用について

1 宿泊場所

(1) 定員等 利用する宿泊棟・室は、当施設側が割り当てます。

施設名	定員	生徒	引率者
第1宿泊棟 (2F・3F)	200人	宿泊室 (2段ベッド) 24室 (1室8名)	指導者室 (和室) 2室 (1室4名)
第2宿泊棟 (1F・2F)	102人	宿泊室 2室 (1室48名)	・各階宿泊室に1名は指導者が宿泊するようにしてください。 ・各階宿泊室の中央フロアは、指導者が3名まで宿泊ができます。
研修棟 (平屋)	10人		指導者室 (和室) 3室 (4名×2室、2名×1室)

※原則研修棟は、第2宿泊棟を利用される団体の引率者の部屋とさせていただきます。

(2) 宿泊室の冷暖房

- ① 冷房 原則6月～9月の18時30分～翌6時30分 (有料)
- ② 暖房 原則11月～3月の18時30分～翌6時30分 (無料)

(3) その他

- ① 宿泊棟及び研修棟内で使用する上靴は、持参してください。
- ② 保健室は研修棟に2室あります。(常に解放しています。保健室では宿泊できません。)
- ③ テントサイト等でのテント泊はイノシシによる被害が予想されるため、禁止しています。
- ④ 宿泊室で、飲食はできません。また、当施設で注文した飲食物のごみは、指定された場所に捨ててください。
- ⑤ 敷地内は全面禁煙です。

2 入所から退所までの標準的な流れ

(1) 入所日までの流れ

ご利用初日1か月前まで 〔今年度版の書類〕 〔をお願いします〕	①必要書類の提出 (メールで当施設宛に提出) ・活動日程表・利用申請書、注文品申込書 (※これ以降の新たな注文品の申し込みはできません。また、大幅な増減も対応しかねますのでご了承ください。) ※食品情報については、本所ホームページにて掲載しています。 ※食物アレルギー対応を希望する場合は、食品情報をご確認の上、注文品申込書にて違う種類の弁当を注文してください。それでも対応できない場合は、別途ご相談ください。
入所日の4日前まで(土日祝を除く)	注文品数の変更締め切り ・注文品申込数の変更がある場合は、変更点を電話連絡し、メールで送付してください。 <u>注文品変更締め切り後に、キャンセルがでた場合については、料金が発生し、買取となります。</u> ・宿泊人数や活動への参加人数は、当日変更が可能です。

(2)入所日以降の流れ

① 入所の打ち合わせ11:00～(日帰り利用の場合は8:40～)

11:00から同時入所校の代表者が揃って事務室前で30分程度打ち合わせを行います。

◇学校からの提出物

- ・活動のしおり2部(作成している場合)
- ・宿泊者名簿(様式有)1部(全員の氏名を記載)

◇打合せ内容

- ・利用・宿泊人数、注文品目数、活動内容、注文品現物確認

◇当施設からの貸出・配布物

- ・宿泊棟等の鍵、国旗、県旗、ワイヤレスマイク等(希望がある場合)、使用状況届

② 児童の到着

◇バスを運動場に駐め、児童を降車させてください。体育館が使用中の場合は、児童を11:30までバスで待機させてください。又は空いている場所で待機させてください。

◇宿泊室への入室は夕方になりますので、荷物は体育館の隅に学校毎にまとめて入室まで置いてください。なお、貴重品は各校で管理してください。

③ 入所式・オリエンテーション

◇入所式(省略可)

体育館で11:30から実施します。同時入所校がある場合には合同での実施をお願いします。

◇オリエンテーション(省略可)

YouTubeに動画をアップロードしていますので、必ず事前に視聴してきてください。

要望がある場合、入所式に引き続いて施設の使用方法などを20分程度説明します。

④ 食事

◇初日の昼食

学校が独自に注文した弁当の受け取りは、学校が対応してください。また、一時保管のための冷所はありませんので、食べる時間に合わせて持ってきてもらえるよう調整をお願いします。また、その際のごみに関しては、発注した業者に引き取ってもらうなどの対応を取っていただくようお願いします。

体育館・食堂下ピロティ・いこいの広場等空いている場所で喫食してください。

入所日の夕食から食堂が利用できます。(テーブル等の配置は、別紙「食堂配置図」を参照)

区分	利用時間	備 考
朝食	7:30～8:30	・時間内に食べ終え、片付けてから退出してください。 ・食事後、食べこぼし等の清掃作業をお願いします。
昼食	12:00～13:00	
夕食	17:30～18:30	

◇食堂に入る際は、服のほこりを払い、手洗いを十分にさせてください。

◇食堂は、土足厳禁です。

◇食堂は複数校が利用する場合があります。配席については、学校間で直接調整してください。

◇食事前後は、持参した布きんにてテーブルを拭いてください。

◇片付けは、ほうき、モップ、持参した雑巾を使って床の清掃をしてください。

◇汁等に使用するお湯を沸かす電気ポットについては6台(1台あたり5L)、食堂に常設しています。

⑤ 活動時間(当職員が指導につく活動)

区 分	活動時間	備 考
午前の活動	9:00～11:30	夜の活動では、原則、職員の指導はありません。
午後の活動	13:30～16:00	
夜の活動	夕食後～22:00	

◇学校で体育館・会議室等を利用する場合は、利用の都度、机・椅子を基本形に並べる等原状回復してください。

⑥ 入室・避難経路の確認等

●枕カバーとシーツの利用

◇入室の際、第1宿泊棟1階洗濯室又は第2宿泊棟1階浴室前の保管庫から各自枕カバー1枚、シーツ2枚を取ってください。

◇退所日にはそれぞれの保管庫前のかごに枕カバーとシーツを返してください。なお、寝具が汚れた場合は、事務室へ伝え、洗濯室で水洗いして事務室に持ってきてください。

●避難経路の確認

◇入室後は必ず避難経路を確認してください。火災時の避難場所はつどいの広場又はレンガの広場です。

⑦ 夕方の打ち合わせ

◇16時30分から20分程度、事務室前で宿直者と各校の代表者が、夕食後から翌日までの活動などの打ち合わせをします。

⑧ タベのつどい(省略可)

◇タベのつどいを行う場合は、学校が計画・運営し、各校で場所の打ち合わせをしてください。

⑨ 入浴

浴室	浴槽	脱衣棚	水栓
第1宿泊棟浴室	男女各1	男女各24	男女各13
第2宿泊棟浴室	男女各1	男女各18	男女各7

◇第1・第2宿泊棟の両方を利用した団体のみ、両方の浴室が利用可能です。

◇入浴時間は、18時から22時までとなっています。(22時に給湯ボイラーの運転を停止します。)

◇ボディーソープ・シャンプー・リンスを持参してください。

◇入浴終了後は、浴室内の椅子・洗面器の片付けや、脱衣所の床をふいてください。

◇浴槽の栓は抜かず、換気扇も入れたままにしておいてください。

◇ドライヤーは、電気容量の関係で、宿泊室、洗面所、脱衣所で複数台を同時に使用することはできません。(各宿泊棟で同時使用できるドライヤーは各階1台の計2台です。)

⑩ 朝のつどい(省略可)

◇朝のつどいを行う場合は、学校が計画・運営し、他団体と場所の打ち合わせをしてください。

⑪ 精算確認

◇退所日の午前8時40分から事務室前で宿泊人数や活動内容等の確認をします。

◇使用状況届は、人数等を確認のうえ、事前に記入しておいてください。

◇振込用紙を退所前にお渡ししますので、期限(原則として2週間後)までに金融機関の窓口で振り込んでください。

⑫ 退所点検

◇宿泊室のベッドの整頓や荷物の搬出等が完了次第、事務室に連絡してください。(内線:21)

◇引率者と各部屋(第2宿泊棟は各ブロック)の代表の児童が宿泊棟に残って点検を受けてください。

◇当施設で注文した飲食物のごみは、指定した場所に捨ててください。

◇点検後は宿泊室の利用はできません。

⑬ 退所

- ◇退所までに、入所時に貸し出した鍵や案内資料等を事務室に返却してください。
- ◇バスは運動場に停め、児童を乗車させてください。

3 主な活動の内容

- ◇活動の詳細準備物については、当施設ホームページ「活動紹介（参考資料）」をご覧ください。

(1) 当施設の職員が指導につく活動

- ◇一度の活動で指導にあたる職員は他の団体を含めて最大4人となります。(原則、小学校5年生以上が対象の活動です。小学校4年生以下が利用する場合は、事前にご相談ください。)

●いかだ【5～10月】(集合：海浜活動棟前又は海浜活動棟北側) 活動時間【2時間30分】

指導にあたる職員数1人(15艇超える場合、職員数は2人)

- ◇海水で濡れるので、体操服やTシャツの下には水着を着用します。ケガと熱中症の防止のため、古靴(サンダルは不可)、古靴下、つばのある帽子(水泳帽は不可)も着用してください。
- ◇活動中に各自で十分水分補給できるよう、ペットボトル飲料や水筒を用意してください。
- ◇緊急時対応のため、引率者も水に濡れてもよい服装・履物に着替えてください。また、いかだが海上でスムーズに動けるよう指導をするため1団体1人はカヤックに乗船してください。また、緊急時は救助のお手伝いをお願いすることがあります。
- ◇複数団体が同時に活動する場合は、活動人数が多い団体が海浜活動棟の更衣室、少ない団体がプールの更衣室を使用することがあります。
- ◇高温、強風や雷などの天候、高波など海況により中止又は中断することがあります。その場合の代替活動は、相談に応じます。(詳細は別紙「香川県立屋島少年自然の家における海活動の中止基準」参照)
- ◇いかだ活動で使用した靴や靴下は、更衣室や第1宿泊棟前、研修棟前の水道で洗って外で干すなど、臭いや砂が宿泊棟内に滞留しないようにしてください。
- ◇事前に、蝶結びの練習をしっかりとらせておいてください。
- ◇熱中症対策のため、1人あたり3～4本のペットボトル飲料を注文してください。

●野外炊事(集合：レンガの広場) 活動時間【3時間30分】 指導にあたる職員数1人(手打ちうどんの場合は2人)

- ◇雨天時にそのままの班編成で実施できるよう、16班以内でお願いします。(打ち込みうどんの場合は、1班あたり6人以上で編成してください。)
- ◇食器類は1セット8人分です。
- ◇食中毒防止の観点から食材の持ち込みはできません
- ◇午後の活動では、15時過ぎから食べ始めます。夕食を喫食しない場合は、パンなどの夜食の注文を検討してください。
- ◇ふきんを1人1枚、焚付け用の古新聞を各班1日分持参してください。
- ◇かまど係は帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手(ゴムの滑り止めがついてないもの)を2枚持参し2重に履く、他の係は不用意にかまどに近づかないなど、火傷への備えに配慮してください。
- ◇班数分お渡しする検食用の袋に、各班の食事からすべての食材を合わせて50g(スプーン摺り切り2杯)程度入れて当施設の職員に渡してください。
- ◇燃やせるごみ、燃やせないごみ、生ごみの分別は必要ありませんので、1つの袋にまとめて所定の場所に捨ててください。ごみ袋(市町名の記載のない透明・半透明のもの)は、学校が持参してください。

●魚釣り(集合：海浜活動棟前) 活動時間【2時間30分】 指導にあたる職員数1人

- ◇同時にいかだ活動が行われている場合は、原則実施ができません。
- ◇釣り餌は各自でご準備ください。

◇釣り方などの指導はしますが、活動場所が広範囲になりますので、活動者の安全管理は引率者をお願いしています。

◇釣った魚は、活動終了後に放流します。調理・喫食はできません。

◇高温、強風や雷などの天候、高波など海況により中止又は中断することがあります。その場合の代替活動は、相談に応じます。（詳細は別紙「香川県立屋島少年自然の家における海活動の中止基準」参照）

●焼き板（集合：食堂下ピロティ又は管理棟下ピロティ）活動時間【1時間15分又は2時間30分】

指導にあたる職員数 1か所につき1人

◇68人程度まで同時に活動できます。48人(最大4人×12班)までは食堂下ピロティで実施できます。それを超える場合は、残りの20人(最大4人×5班)までを管理棟下ピロティで実施します。

◇各班に新聞紙1日分、火傷防止のため、全員が帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手を持参してください。また、活動場所が狭いので、バッグ等は持ち込まないでください。

◇色付けを希望する場合のみ、活動時間が2時間30分となります。

◇色付けをしない場合(活動時間が1時間15分)、火起こしやフライングディスクゴルフと組み合わせることが可能です。

◇焼き板活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●火起こし（集合：食堂下ピロティ又は管理棟下ピロティ）活動時間【1時間15分】

指導にあたる職員数 1か所につき1人

◇68人程度まで同時に活動できます。48人(最大4人×12班)までは食堂下ピロティで実施できます。それを超える場合は、残りの20人(最大4人×5班)までを管理棟下ピロティで実施します。

◇火傷防止のため、全員が帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手を持参してください。

◇焼き板（色付け無し）やフライングディスクゴルフと組み合わせることが可能です。

◇火起こし活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●レザークラフト（集合：大研修室）活動時間【2時間30分】指導にあたる職員数1人

◇雑巾かタオル（音が響かないように下に敷く）を持参してください。

◇大研修室の冷暖房の使用には、別途料金が必要です。

◇レザークラフト活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●まが玉（集合：大研修室）活動時間【2時間30分】指導にあたる職員数1人

◇名前ペン、雑巾又はタオル、新聞紙（1人1枚）を持参してください。

◇大研修室の冷暖房の使用には、別途料金が必要です。

◇まが玉活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

(2) 各団体が計画運営する活動

当施設職員の指導はありませんので、利用団体で計画し、運営してください。

●キャンプファイヤー、キャンドルサービス

参加人数	100人以上	100人まで	60人程度
キャンプファイヤー	運動場	野外集会場	運動広場
キャンドルサービス	体育館	大研修室	3階研修室

◇退所日の精算確認の際、使用状況届を提出してください。

◇キャンプファイヤーは使用するけた木等の数で料金が異なります。また、基本セット以外の組み方をすると料金が割高になる場合があるのでご注意ください。

◇キャンドルサービスは、ろうそくの使用の有無に関わらず基本料金が必要です。なお、基本料金には、燭台、アルミホイル、トーチの貸出が含まれます。

◇終了後は、キャンプファイヤーは火の始末をし、翌朝に炭の片付けをお願いします。キャンドルサービスは燭台の片付けと床の清掃をお願いします。

◇キャンプファイヤーについては4月～10月までの期間で実施可能です。但し、実施期間においても、強風等で危険な場合については、ご遠慮いただくことがあります。

●フライングディスクゴルフ

◇事前に引率者がコースの状態やルールを十分に理解しておく必要があります。

◇ディスクが草むらに入った場合、無理に取りに行かず紛失届を提出してください。

●磯遊び・サンドクラフト

◇スコップ・バケツ等の道具の貸し出しもあります。

●軽スポーツ

◇体育館1階ではバスケットボール1面、バレーボール2面、バトミントン4面がとれます。2階では卓球台が4台あります。

◇バレーボールとバドミントンの支柱やネットはあります。

※ラケット、ボールやシャトル等は利用団体の方でご準備をお願いいたします。

◇キンボールスポーツのボールは2個あります。その他のボール、ラケット等の道具は持参してください。

●オリエンテーリング

◇スコアオリエンテーリング（SOL）は、所内コースです。

◇ポイントオリエンテーリング（POL）は、所外の一般道も通ります。

◇事前に引率者がコースの状態やルールを十分に理解しておく必要があります。

●ハイキング・ウォークラリー

◇屋島に登山する場合は、救護のため、1日1往復1台に限り屋島山上駐車場を無料で利用することができます。パスカードを貸し出します。利用する場合は、活動当日に事務所で・車種・色・ナンバー・通過予定時刻・運転者氏名を所定の用紙に記入してください。

◇屋島スカイウェイを横断（旧遍路道の途中）する場合は、引率者が立哨してください。

◇マナーや交通ルールの遵守についても指導をしてください。

◇当施設の無線の貸し出しはできません。

◇引率者が事前にコースを確認しておいてください。

●水産試験場や古代山城屋嶋城など外部施設の見学

◇学校から水産試験場や高松市創造都市推進局文化・観光・スポーツ部文化財課へ直接問い合わせてください。

4 清掃

◇朝夕の清掃について、管理棟、宿泊棟の浴室・トイレは、当施設で清掃しますので、学校が行う必要はありません。朝の集いや夕べの集いの際には、それ以外の場所を簡単に清掃していただき、使った掃除用具は数量を確認し、元の場所に返してください。なお、浴室の椅子や洗面器は、毎回使用後に片付けをお願いします。

◇活動後の清掃について、いかだ、釣り、野外炊事等の活動後は、必ず使用した更衣室やトイレの清掃をお願いします。トイレトーパーや汚物入れ用ビニールが必要な場合は、職員に声をかけてください。

5 その他

- (1) 活動の指導資料や図表等の必要な資料は、ホームページからダウンロードしてください。
- (2) 自然の家の施設・設備・備品等を破損した場合は、学校の責任で原状回復していただいています。
- (3) 施設等についてはInstagram(yashimashonensizen)にて、写真などで詳しく紹介しています。ご覧ください。